

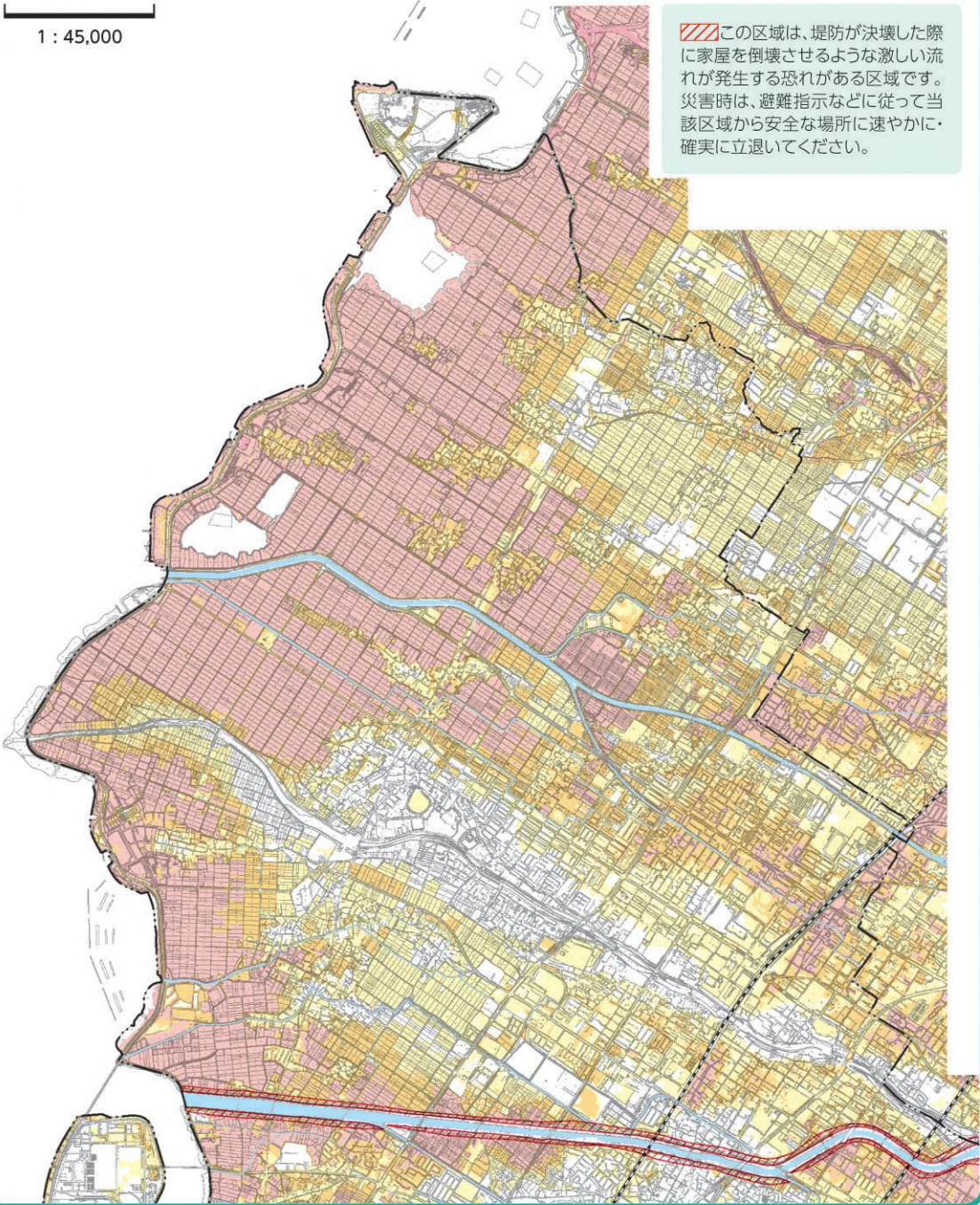
想定最大規模降雨

(想定し得る最大規模の降雨)

- 琵琶湖 琵琶湖流域の120時間総雨量555mm
(琵琶湖ピーク水位 B.S.L.※+2.6m)
- 草津川 草津川流域の12時間768mm
- 野洲川(下流) 野洲川流域の1日間総雨量663mm
- 地先の安全度マップ 1時間最大131mm、24時間634mm

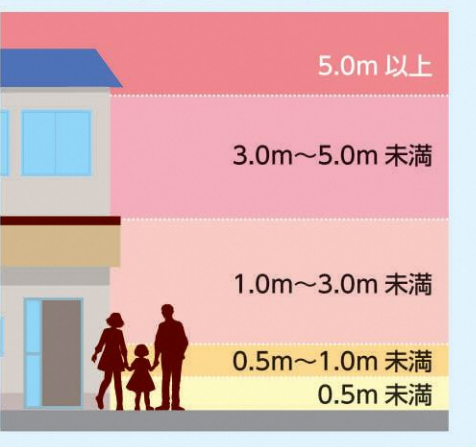
※琵琶湖の基準となる水位 (B.S.L.±0m) は、東京湾平均中等潮位 (T.P.±0m) から+84.371mの高さです。

1:45,000



名称	所在地	電話番号
草津小学校	草津三丁目 14-5	077-562-0124
草津中学校	草津二丁目 16-8	077-562-2125
湖南農業高等学校	草津町 1839	077-564-5255
ふれあい体育館	草津町 1486-1	077-564-0271
草津第二小学校	大津二丁目 7-62	077-563-3800
浪川小学校	西浪川二丁目 8-55	077-566-6116
草津東高等学校	西浪川二丁目 8-65	077-564-4681
綾羽高等学校	西浪川一丁目 18-1	077-563-3435
光泉カトリック中学校・高等学校	野路町 178	077-564-5600
山田小学校	北山田町 350	077-563-3744
草津高等学校	木川町 955-1	077-562-1220
武道館	南山田町 683	077-565-7997
笠縫小学校	上笠一丁目 6-2	077-562-0352
松原中学校	下笠町 110	077-568-0246
総合体育館	下笠町 161	077-568-3150
くさつシアター (YMITアリーナ)	野村三丁目 3-27	077-563-1265
笠縫東小学校	平井三丁目 8-1	077-564-4391
新堂中学校	新堂町 111	077-568-2990
常盤小学校	志那中町 119	077-568-0002

浸水深の目安



索引図



矢橋船帆島は解析対象外

1:11,000

名称	所在地	電話番号
草津まちづくりセンター	草津一丁目 4-33	077-564-4999
大津まちづくりセンター	大津二丁目 9-11	077-563-5673
山田まちづくりセンター	南山田町 678	077-562-0044
笠縫まちづくりセンター	上笠一丁目 6-3	077-562-0071
笠縫東まちづくりセンター	集町 58-8	077-568-3164
常盤まちづくりセンター	志那中町 111-1	077-568-1970
浪川まちづくりセンター	西浪川二丁目 9-38	077-569-0350
草津中央おひさこども園	草津三丁目 13-10	077-562-7180
たちばな大津こども園	大津二丁目 1-55	077-561-0180
山田こども園	南山田町 672-2	077-562-1340
笠縫こども園	上笠一丁目 6-1	077-562-6275
笠縫東こども園	平井三丁目 8-2	077-564-6595
常盤こども園	志那中町 278	077-568-1053
草津第二保育所	草津町 1350	077-563-1282
第三保育所	橋岡町 202	077-563-1279
第四保育所	芦浦町 310-1	077-568-0305
西一會館	草津町 1446-1	077-562-5448
西一教育集会所	草津町 1446-1	077-563-1275
橋岡會館	橋岡町 71	077-562-5864
橋岡教育集会所	橋岡町 68	077-563-3818
新田會館	木川町 898-3	077-563-1281
新田教育集会所	木川町 898-15	077-562-5668
常盤東総合センター	芦浦町 319-1	077-568-0224
芦浦教育集会所	芦浦町 319-2	077-568-0224

市が指定している避難所の種類

広域避難所

被災者が一定期間の仮住まいをする施設として想定しており、多くの被災者を受け入れることのできる施設です。

避難所

比較的小規模な市の施設で、広域避難所を補完する避難所です。大規模災害では、まず広域避難所を開設し、地域の状況に応じて、避難所を開設します。

緊急時避難協力施設

洪水の発生時に周辺住民や通行者が逃げ遅れた場合に一時的に避難できる避難場所として、草津市と施設が協定を結んでいる施設です。

福祉避難所

災害時において介助が必要な人(高齢者や障害者、妊産婦など)に配慮した避難所です。要配慮者はまず最寄りの広域避難所に避難し、その後の市の職員が福祉避難所へ受入を調整した上で、避難して頂きます。

草津市(北部)ハザードマップ

保存版 令和3年6月作成

洪水・内水ハザードマップについて

このハザードマップは、国や県が新しく公表した洪水浸水想定区域図(計画規模降雨、想定最大規模降雨)と地先の安全度マップを基に作成しています。表示している洪水浸水想定は、右記の4種類のシミュレーション結果を重ね合わせ、最大となる浸水域、最大となる浸水深を示したものです。雨の降り方や土地利用状況の変化等により、浸水想定の色がない場所でも浸水が発生する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

- 琵琶湖洪水浸水想定区域図(H31.3.19公表)
- 草津川洪水浸水想定区域図(R1.10.1公表)
- 野洲川(下流)洪水浸水想定区域図(H28.6.14公表)
- 地先の安全度マップ(R2.3.31公表)

マップに関するお問い合わせ先

草津市建設部河川課

TEL 077-561-2397 FAX 077-561-2487 E-mail kasen@city.kusatsu.lg.jp

計画規模降雨

(概ね100年に1回程度起こると予想される降雨規模)

- 琵琶湖 琵琶湖高水位 B.S.L.※+1.4m
- 草津川 草津川流域の12時間369mm
- 野洲川(下流) 野洲川流域の1日間総雨量350mm
- 地先の安全度マップ 1時間最大109mm、24時間529mm

※琵琶湖の基準となる水位 (B.S.L.±0m) は、東京湾平均中等潮位 (T.P.±0m) から+84.371mの高さです。

凡例

- 広域避難所
- 避難所
- 福祉避難所
- 緊急時避難協力施設
- 警察署・交番
- 消防署・消防団
- 救急告示病院
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 防災スピーカー
- 水防倉庫
- 量水板
- 河川防災カメラ
- アンダーパス
- ヘリポート

アンダーパスとは

アンダーパスとは、道路及び鉄道などが立体交差する場合、その下を通る構造をいいます。大雨・洪水などではアンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます。

